

都立光丘高等学校令和4年度 教科 家庭 科目 家庭総合 年間授業計画

教科：家庭 科目：家庭総合 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組～6組

教科担当者：（1組：土谷）（2組：中根）（3組：伊藤）（4組：伊藤）（5組：土谷）（6組：土谷）

使用教科書：（家庭309 新家庭総合 パートナーシップで作る未来 実教出版）

使用教材：（ ）

指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4 月	<p>家庭科を学ぶにあたって</p> <p>自立、青年期を生きる 青年期の愛と性</p> <p>人とかかわって生きる</p>	<p>家庭総合を学ぶにあたって、学習の意義や内容・情報収集、学習の方法、評価の方法を理解する</p> <p>男女共同参画社会の実現を目ざす歩みと社会的背景について学習するとともに、自分自身の自立について考える。 自立について学び、将来への準備期間である今、どう過ごしていくか考える</p>	<p>授業への取り組み状況や出席状況、ワークシート等の提出物等</p>	6

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月	家族に関する法律 衣生活をつくる 人と衣服のかかわり 衣服の機能	家族に関する法律について学習し、理解する 衣服の機能を理解し、自然環境や社会環境とのかかわりを学習する	実習態度と作品 作品及びワーク シート等の活用	8

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	衣服の構成と基礎縫い	衣服の基礎的な縫製技術を学ぶ 1. 基礎縫い① 2. 基礎縫い② 3. 基礎縫い③	実習態度と作品 及びワークシ ート等の活用	6

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査 基礎縫い	3. 基礎縫い③	定期テスト及び ワークシート等 の活用	4

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	小物を作ろう	基礎縫いによる小物入れ制作(まつり縫い、 本返し縫い、ボタン付けなど)	授業への取り組み状況、ワーク シート等の活用 制作実習、授業 態度	6

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	小物を作ろう	基礎縫いによる小物製作(まつり縫い、本返し縫い、ボタン付け等)	授業への取り組み状況、ワークシート等の活用 製作実習、授業態度	8

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11月	<p>衣服の素材</p> <p>衣生活の管理</p>	<p>衣服の素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服素材の性能について理解し、用途に応じた選択ができるようにする</p> <p>計画的な衣生活を送るために衣服の購入洗濯、洗濯、保管、廃棄までの流れを理解する。</p>	<p>授業への取り組み状況、ワークシート等の活用</p>	8

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12月	期末考査 住まい選びと住空間の設計	住まい選びの基礎知識	定期テスト 被服実習作品 及びワークシート等の活用	4

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	<p>住まい選びと住空間の設計</p> <p>子どもを知る</p> <p>発達のすばらしさ</p> <p>子どもの生活</p>	<p>住まい選びの基礎知識</p> <p>自分の住みたい間取りを設計してみよう</p> <p>子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について理解する</p> <p>子どもの食生活について学ぶ</p> <p>子どもの衣生活、遊びについて理解を深める</p>	<p>授業への取り組み状況や出席状況、ワークシート等の提出物等</p>	6

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	<p>子どもの生活 親になることを考えよう</p>	<p>現在の子どもを取り巻く環境を知り子どもの 発達と環境とのかかわりについて学ぶ</p> <p>青年期の健康管理の重要性を理解する</p>	<p>授業への取り組み状況や出席 状況、ワーク シート等の提出 物等</p>	8

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	学年末考査 生活設計	家庭総合1年間の学習を生かして自分らし い生き方を設計する	ワークシート等 の提出	4